

剣道部至誠会 100周年記念胴贈呈式 実施報告

1. 趣旨

明星学苑創立百周年記念募金により、後輩への支援を目的として記念胴を贈呈することを剣道部至誠会会員へ呼びかけましたところ、100万円以上の寄付をいただきました。その贈呈式を執り行いました。

2. 贈呈式概要

名称：明星学苑創立百周年記念胴贈呈式

日時：令和8年3月14日（土）

会場：中高視聴覚室

主催：明星高等学校剣道部至誠会

出席者：

井上 一紀 中高校長様

岸 和雄 至誠会会長

至誠会役員

高校剣道部顧問・部員

3. 式次第

開式の辞

至誠会会長挨拶

中高等学校長挨拶

記念胴贈呈

剣道部員及び顧問からの謝辞

記念撮影

閉式の辞

4. 実施内容

当日は、岸至誠会会長より記念胴贈呈に至る経緯および寄付に込めた至誠会会員の思いについて挨拶がありました。

続いて、井上学校長より感謝の言葉とともに、今後の剣道部の全国大会での活躍への期待についてご挨拶がありました。

その後、至誠会会長・役員により剣道部生徒へ記念胴の贈呈がされ、謝辞として剣道部代表から贈呈された胴を誇りに今後活躍することを宣言されました。

式典後には出席者全員による記念撮影を行い、厳粛かつ和やかな雰囲気の中で、無事に贈呈式を終了しました。

5. 所感

本贈呈式を通じて、至誠会と生徒・母校との結びつきを改めて確認するとともに、次代を担う生徒たちへの支援という目的を形として示すことができました。

今後は、記念胴を対外試合で活用し全国大会、関東大会の常連校となることへの期待など至誠会会員の思いが長く受け継がれていくものと期待されます。

以上





